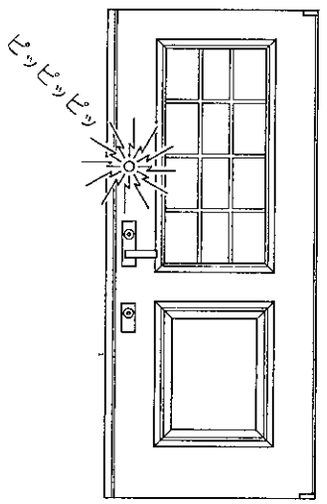
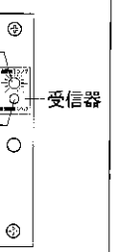
11. 警報機能について

リモコンシステムには下記の警報機能があります。

リモコンキー単体仕様 ……※受信器から警告音（ピッピッピッ…）が出ます。



症状・原因	警告音・表示	処理
・他人（他物件）のリモコンキー発信器で4回（連続）受信した時	・警告音……約10秒 ・通電表示ランプ点滅 ……約10秒	・受信器と同じキーコードNO.発信器で操作してください。
メインロックが施錠できない ・扉が閉まりきっていない。 ・ストライク（錠受け）の位置が正しくない。 ・ストライクの穴に異物が入っている このような状態で遠隔操作したとき	・警告音約10秒 ・通電表示ランプ点滅 （解除するまで）	・手動で施錠できる状態にして異常解除スイッチを押してください。 **異常解除方法** ①扉を開けます。 ②受信器の異常解除スイッチを押します。  注）ランプ点滅中は発信器での施解錠はできません。

リモコンキー＋電気錠システム接続仕様

	症状・原因	警告音・表示	処理
1.受信器から警告音が出る場合	・他人（他物件）のリモコンキー発信器で4回（連続）受信した時	・警告音……約10秒 ・通電表示ランプ点滅 ……約10秒	・受信器と同じキーコードNO.発信器で操作してください。
2.メインコントローラから警告音が出る場合	・テンキーのミス操作を4回連続したとき	・ピー……約90秒	・メインコントローラのリセットスイッチか施錠解除スイッチを押せば鳴り止みます。
	・発信器またはメインコントローラ・テンキーで解錠し、扉を30秒開け放したとき	・ピー…（扉を閉めるまで）	・扉を閉めてください。
	メインロックが施錠できない ・扉が閉まりきっていない ・ストライク（錠受け）の位置が正しくない ・ストライクの穴に異物が入っている このような状態で遠隔操作したとき	・ピー……（施錠するまで）	・施錠できる状態にしてください。
3.テンキーから警告音が出る場合	・暗証番号を間違えて押したなどテンキーミス操作をしたとき	・ピーピーピーピーピー ……（5回）	
	・テンキーのミス操作を4回連続したとき	ピーピーピー……約90秒	

※メインコントローラ及びテンキーについての詳細は「電気錠システム施工マニュアル」をご覧ください。

12. 不具合時の点検・対処(トラブルシューティング)

作動手順		原因	対処方法
〈電源を入れます。〉			
受信器の通電表示ランプ点灯	No	・トランスにAC100Vが接続されていません。	・AC100Vを接続します。
	No	・トランスのヒューズ切れ。	・トランスのヒューズ（2A）を交換します。
Yes	No	・配線のコネクタの接続不良。	・コネクタをしっかり接続してください。
〈発信器の操作ボタンを押す。〉			
発信器の確認ランプが点灯します。（約0.5秒）	No	・電池切れ。	・新しい電池（コイン型リチウム電池CR1616 2個）と交換してください。 ※ランプが暗くなったり送信距離が短くなった場合、電池の寿命です。交換してください。
Yes	No	・電池の±方向が間違っている。	・電池を正しく入れ直してください。
施錠あるいは解錠されます。	No	・発信部を受光部に向けていない。	・扉の受光部に向けて操作してください。 ※作動する角度範囲は左右30°以内です。
	No	・扉から離れすぎた位置で発信している。または間に妨げるものがある。	・扉に近づいて操作してください。 ※作動する距離は約2mです。
※この場合、警告音が出ます。	No	・他物件の発信器を使っている。	・扉に取り付いている受信器と同じキーコードNO.の発信器を使用してください。
	No	・扉が閉まり切っていない。	・ずりの小石などがはさまっていないか確認して扉を閉め直してください。
	No	・ストライク（錠受け）に異物が入っている。	・受けの異物を取り除いてください。
	No	・ストライクに錠のデッドが当たっている。	・ストライクの位置をデッドに当たらないように調整してください。（16ページ参照）
電気錠システム接続仕様の場合	No	・メインコントローラまでの配線間コネクタの接続不良。	・コネクタをしっかり接続してください。

お願い　電気錠システムの各機器（メインコントローラ・テンキーなど）による操作でトラブルが発生した場合は、「電気錠システム施工マニュアル」をご覧ください。